



東洋大学附属姫路高等学校

地域活性部 PROJECT TOYO

兵庫県姫路市書写1699番地

地域資源を活用した持続可能な取り組み



鎌で稲を刈り、伊達がけ準備中（多世代交流）

6年前から地域の耕作放棄地を有効活用するため野菜を栽培し、缶詰加工、商品化している。堆肥は、残飯や落ち葉、枯草、醤油会社の産業廃棄物となる大豆の搾りかすを利用した。また、米文化継承のため稲作も行っている。地域の方や子供と手作業で田植えと稲刈りを行った。農薬や機械は使わず、燃料を使わずとも稲が育つことを知ってもらえた。収穫後は日光と風で乾燥させる伊達がけを行い、無洗米で販売した。甘酒作りにも挑戦し、播磨国風土記に記載のある庭麴菌と無農薬の米を使い、酒蔵で仕込みを体験した。酒造りで出る産業廃棄物の酒粕を使い、イベントで粕汁を提供し利用を呼び掛けた。酒粕の肥料も考案中である。